

当センター発行の教材集（2019年1月発行）のお詫びと訂正について

当センター作成の人権啓発教材集「ワークで対話で学び合う『今ある部落差別』（2019年1月発行）」15ページ掲載のエントリーシート（応募用紙）の「家族の情報の取扱い」について誤りがあるとのこと指摘を受けました。本来家族紹介の欄はすべて書かなくてもよい項目です。お詫びして、次のように訂正いたします。

就職差別をなくすため、行政・教育・運動団体が連携しながら取組を進めてきました。1973年から「全国高等学校統一応募用紙」が制定されました。1999年には職業安定法が改定され、求職者の個人情報の収集の制限と統一応募用紙の使用が義務づけられ、就職差別を防ぐ大きな役割を果たしてきました。今回ご指摘の家族の項目につきましても、応募した本人の適性や能力を中心に採用を考えるのではなく、本人の責めに帰することのできない問題によって判断し、個人を尊重しようとしらない考え方が就職差別につながります。

今なお続くこのような不当な情報の収集を許さず、部落差別のない社会の実現に向け取り組んでいきたいと考えています。

記

（訂正箇所）15ページ

掲載のエントリーシート〔応募用紙〕の

「家族の情報の取扱い」について

〇〇社入社希望書

氏名		性別	年齢	学年	出身校	電話番号	メールアドレス
続柄		氏名	勤務先又は学校				
父							
母							
兄弟							
姉妹							

訂正前

家族紹介		
続柄	氏名	勤務先又は学校
父		
母		
兄弟		
姉妹		



家族紹介		
続柄	氏名	勤務先又は学校
父		
母		
兄弟		
姉妹		

※色づけした部分は書かなくてもよい項目です。